

今日は、劇団ぶえん以外の活動である「すんくじら狂句会」について述べてみたい。すんくじら狂句会は市報の中にある、ちゃんサネさんの「すんくじら狂句」の一助になればと始めたのがきっかけだ。狂句を一人で綴るのも大変だろうということで始めたのだが、もう3年以上も続いてい

る。「きょうく」だけに毎月9日が開催日。狂句会のルールは3つだけ。句を作ってくることに、それを筆で半紙に書いてくること、そして畑で採れた野菜でも何でもいから景品を持ってくることだ。

狂句会には5つの部門に分かれている。まずは兼題句。これは毎月テーマが決められて、例えば5月だと「こののぼり」といったお題が出される。そしてそれについて各々、枕崎弁で俳句を作ってくる。狂句は川柳と同様、季語を入れる必要がないため、五・七・五の定型さえ守れば自由に句を作ることができる。次の季節は、その時々

の季節は、その時々の方々に、たぶん方言というものは、もうじき無くなるのだから、それは全国的にそうだ。ふさんは「ひんの」でメジロは「はなし」、傷んだ魚は「ひえくさい」。方言には標準語で置き換えられない微妙な意味、その土地の文化が含まれているのだ。消え去る運命にあるようだ。

すんくじら狂句への誘い



井上昌己
いのうえ・まさき
1961年生まれ、日之出町。『劇団ぶえん』の副団長。すんくじら狂句会会長。2009年、市民会館で行われた市制60周年記念アトラクション『60番目の枕貝』の脚本を手掛けた。

先人方が幾度となく失敗し、その中から知り得た知恵や共同体の中でできるだけぶつかり合いを避けるための作法や思いやり、情愛、歴史といったもの的一部分が、同じようなはかなき運命にある。

新刊紹介



●降霊会の夜 浅田 次郎(著) ○おぞぞみたら ささきみお(さく・え)

- 注目本**
●気分上々／森 絵都(著)
○ふくしまからきた子／松本 猛、松本 春野(作) 松本 春野(絵)
●一般書 ○児童書

ホームページ(市からのお知らせ)に、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。
※図書館内掲示板(玄関前)でもすべてご覧いただけます。

★毎月23日は「おはなしのへや」

鹿児島県図書館協会では、「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」として、子どもの読書活動を推進しています。枕崎市立図書館は、この日にちなみ1階母子コーナーにて、職員が絵本と紙芝居の読み聞かせを行う「おはなしのへや(午後3時～3時30分)」があります。親子で読み聞かせを体験してみませんか。

市内で活躍するボランティアグループ

読み聞かせボランティアグループ(6団体)
子どもから高齢者まで、物語の楽しさを伝えます。

ブータンの会、おむすびの会、すずの音、おひさま、たんぼぼのわたげ、のはら'S

音訳サービスボランティア(1団体:ひだまり)
目の不自由な方へ「広報まくらざき」を音声で届けます。

図書館だより

市立図書館 ☎ 72-9254
★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 5月10日～6月9日

日	月	火	水	木	金	土
				10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

休館日 ★イベント

クイズ! カツオめいり



【先月の答え】③瀬戸公園

■初鯉について詠んだ句は沢山ありますが、その中でも一番有名な「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」という句を詠んだのは次のうちの俳人でしょう。

- ①松尾芭蕉 ②正岡子規
③高浜虚子 ④山口素堂

お便り紹介

仕事を終え、家に帰って毎回広報を見るのが何よりの楽しみです。時間も忘れて夜中まで読んでます。いつも楽しく読ませてもらってます。知らなかったことも多々あり、勉強にもなるし気に入ってます。(明和町・ジューゴン・63・女性)
好評あいがともさげもす。楽しい市報で夜更かしをさせてしまってます。茶節でも飲んでどうぞお元気に。
幼い頃はつかんまかけ?と、意味も解らず言葉として記憶しておりました。二十日馬駆けの字を目にし、草競馬が行われていたことを思い起こして、今頃、納得することでした。(木場町・今ちゃん・女性)
枕崎には呪文のような行事が沢山ありますね。今後もしヨガットンからトイノパンまで年中行事を紹介します。
カツオドリ君のカツオドリル

企画いいですね。タイムリーな地元のクイズまた待っています。賞品の提供元はどこでもいいのでしょうか?最後に、かつおラーメン以来の大胆な表紙の写真に感心しました。(西本町・スキマス イッチー・50・男性)
4月号の表紙大胆だったぜえ。ドリちゃんもたまげたぜえ。枕崎に関連する商品提供は歓迎するぜえ。クイズ作成も気張るぜえ。
枕崎市にお世話になり3年になります。山あり、海あり、川ありで、すばらしい環境での生活は最高です。ありがとうございます! (岩戸町・72・男性)
こちらこそあいがともさげもす。素晴らしい自然と美味しい料理、楽しいイベントも盛り沢山の枕崎をこれからもお楽しみください。
ちゃんサネさんを知るようになつて、枕崎に興味を持ち、実際に出かけ

★応募方法 ハガキもしくはメールにて、氏名・ペンネーム・住所・電話番号・年齢・性別・クイズの答え・本紙へのご意見やご要望、枕崎への想いや身近にあった出来事などを記入の上応募ください。いただいたお便りは、ご紹介させていただく場合があります。文章は添削させていただきます。

★応募先 〒898-8501 枕崎市千代田町 27 番地 「枕崎市役所総務課秘書広報係」宛

E-mail: koho@city.makurazaki.lg.jp

★応募締切 5月31日(木) ※当日消印有効

★当選発表 当選者には総務課秘書広報係から連絡します。賞品を同係まで取りにきてください。

★問合せ 総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)

枕崎弁

「すんくじら狂句」
やばどんな 花より料理 大人はそつ (長き)
575ならぬ565であるが、枕崎弁のイントネーションで読めばちゃんと語呂の感じが整っているんです。「そつ」は云うまでもなく、唄、要するなり。
校庭の 土は櫻色 一年生 (角盛さん 東京根岸57歳)
「はないろ」ち詠ませたどいが巧いね。一年生はやっぱいい「いんねんせい」と。これも唄不要。

桜山 花びら散りて 渡る川
(唱) がだ山ん川も 名にし負だどね
季を知りて 首から落ちる 椿かな
(唱) 節を見られん やつも多がでや
おまやいぐつ あらだんもんな 何軒かち
(唱) ええ船人めつに スタンプラリーなあ

謎掛け
「飛行機」とかけて
なんととく
「案の定」ととく、
そのころは?
※右が左下に答え

■投稿は総務課秘書広報係
TEL72-1111(内線211)
■句の詳細はネット「すんくじら狂句会」!
http://www.voiceblog.jp/kukai/

南溟館 イベント情報

開 9:00～17:00
※入館は16:30まで
休 毎週月曜日
問 TEL72-9998

県美展南薩地区展

毎年、鹿児島市の市立美術館、黎明館で開催している鹿児島県美術展の川辺地区関係作家の作品を展示します。会期初日には、出品作家を交えた「作品鑑賞トーク」も開催します。どなたでも参加で

きますのでお気軽にお越しください。終了後はささやかな交流会(茶話会)も行います。

●会期 6月3日(日)～17日(日)

●会場 南溟館(第1展示場)

●観覧料 無料

【作品鑑賞トーク】

●日時 6月3日(日) 午前10時30分～

●会場 南溟館(※入場無料)

枕崎せんじ会小品展

枕崎の絵画グループ「枕崎せんじ会」の洋画、水彩画などの多彩な作品を展示します。

●会期 6月3日(日)～17日(日)

●会場 南溟館(市民ギャラリー)

●観覧料 無料